

お届けまでに ご準備いただくもの いぬ編

※以下のリストから預かり担当者がご連絡したものを間違いなくご用意ください。
 ※「*」印のある項目についてはリンク先に説明がありますので必ずお読みください。

		メモ (サイズ、タイプなど)
脱走対策		
1	<u>玄関用ペットゲート*</u>	
2	<u>フェンス・門扉・網戸等の補強*</u>	
3	<u>けい留用具 (ワイヤー、フック、カラビナなど) *</u>	
基本の犬具		
4	<u>首輪*</u>	
5	<u>ハーネス*</u>	
6	<u>リード*</u>	
7	<u>迷子札 (首輪用、ハーネス用) *</u>	
給餌関係		
8	<u>犬用フード*</u>	
9	<u>食器 (フード用、水用) *</u>	
10	食器台	
トイレ関係		
11	トイレシート	
12	トイレトレー	
13	うんち処理袋	
わんこスペース		
14	犬用ベッド	
15	<u>床の滑り止め*</u>	
16	<u>クレート、ケージ、サークル*</u>	
飼い主用グッズ		
17	<u>散歩用バッグ*</u>	
18	<u>散歩用スニーカー*</u>	
その他		

1 玄関用ペットゲート

- 玄関ドアを開けるだけで敷地外（マンションの共用部分なども含む）につながっている場合は、玄関の内側や、玄関への通り道を遮れる廊下などに脱走防止用ゲートを設置してください。
- 門扉の内側にチャイムがあって人が勝手に出入りする場合も、玄関用ゲートの設置をお勧めします。



■ お勧めのタイプ ■

左右が固定され、犬が押しても倒れたり隙間ができたりしないもの
閉め忘れを防ぐオートクローズ（オートロック）式のものがお勧め
（「ペットゲート オートクローズ」で検索）



「ベビーゲート」
にも同様の製品が
あります。

「置くだけ」のタイプは
脱走防止用にはなりません！

玄関用ゲートとしては
使用しないでください。



2 フェンス・門扉・網戸等の補強

- フェンス、駐車場ゲート、門扉などに犬の体格や力に応じた補強対策をしてください。
「身体が通り抜けて脱走」「首が抜けなくなって窒息」などの事故が実際に起きています。
- 網戸を鼻先や脚で開けたり突き破って出た例もあります。そのまま敷地外に出られる場合は玄関と同じと考え、掃き出し窓用ゲート（「サッシゲイト」で検索）や網戸ストッパー、窓の前にフェンス設置などの適切な対策をとり、何年経っても油断しないよう注意してください。

■ すき間をふさぐ工夫 ■（ワイヤーメッシュや防犯ネットなどを利用）



3 けい留用具（ワイヤー、フック、カラビナなど）

- 玄関先での脚拭き時に便利なリードフック、外出先や車の中などでリードを一時的にけい留するためのカラビナ、庭先でけい留する場合にはワイヤーやチェーンをご用意ください。

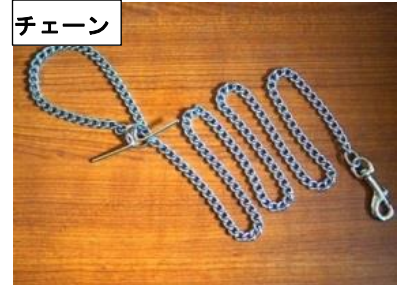
リードフック



カラビナ



チェーン



お願い

- 4～7の基本の犬具（特にリード）は、破損や紛失、洗濯を考慮して予備をご用意ください。
- 子犬も必ずお届け時点のサイズをご用意ください。
（成長を見越して大きめで購入しないでください。）

遠くからでもつけていることが
わかるように、首輪・ハーネスの色柄は、
毛色とはっきり違って
よく目立つものを選びましょう！！



4 首輪

- 常時装着用の標準的な首輪には「ベルト（穴式）タイプ」と「バックルタイプ」があります。

ベルトタイプ



バックルタイプ



※バックルタイプの中には、布が滑って調節がゆるむものがあります。しっかりした厚みのある材質のものを選びましょう。引きが強い犬にはベルトタイプがお勧めです。

※とっさの際につかんで捕獲することも考え、幅の細すぎる首輪は避けましょう。

※「チョーク首輪（チョーカー）」「ハーフチョーク首輪」は歩行訓練用です。リードを付けない状態やけい留での使用は事故につながりますので、常時装着には使用しないでください。

首輪は「散歩のときにリードをつなぐ」だけのものではありません。

迷子札は家にいるときでもつけておく必要があります。

そのために首輪は家にいるときも外さず、常に身に付けておく必要があることをご理解ください。

「きゅうくつそうだから家では首輪を外す・ゆるめる」は厳禁です！

■装着時の注意■

- 被毛をかき分けて、肌に接するよう装着します。（かき分けないと正しいサイズより大きくなります。）
- ゆるみがないように調節します。（ただし、きつすぎて首を圧迫しないように注意してください。）

リードをつけ犬が頭を下げて後ずさりするときのように
引っ張って、頭部が抜けないことを確認してください。
（必ず室内で行うこと）。



5 ハーネス

- ハーネスは「すっぽ抜け」しにくいデザインのものを選んでください。

■ お勧めのタイプ ■

ショルダーハーネス



H型ハーネス



首入れハーネス



■ さらに抜けにくいタイプ ■

モンベル ラフウェア
ウェブマスターハーネス



※他に、

「ターキー 愛情胴輪」

「ペティオ スプラッシュソフトハーネス」

「モンベル フロントレンジハーネス」

「コンフォートフレックス スポーツハーネス」

「マリアハーネス」「イージーウオークハーネス」など

ただし、犬の性格・行動（噛み切り、怖がり、後ずさりなど）や、室内でも装着するかどうかなどによって、不向きなものもあります。購入時には預かり担当者によく相談してください。

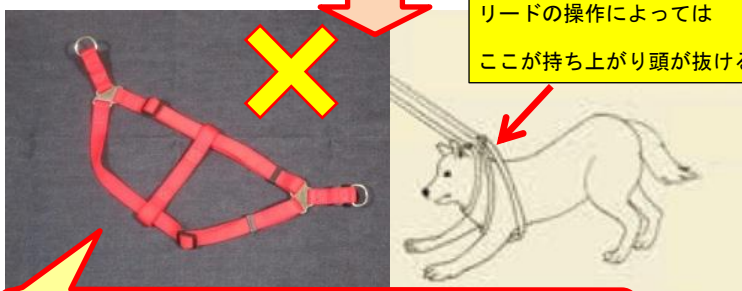
■ 装着時の注意 ■

- どのタイプも調節がゆるいと抜けやすくなります。首、胴とも、ゆるみがないように調節してください。

■ 注意！ 抜けやすいタイプのハーネス ■

- 下のようなタイプを選ばないようにご注意ください。すっぽ抜けや迷子の例が多発しています。

「ワンタッチ胴輪」「ステップインハーネス」
などの名称の、前脚を通して背中で留めるタイプ



リードの操作によっては
ここが持ち上がり頭が抜ける

店頭で最も多く販売されているタイプで、
これしか置いていない店もあります。要注意！

首と胴の調節がつながっている
「8の字」タイプ



交差部分がずれて
勝手にゆるんでくる

6 リード

- 犬の体格に合った太さの、長さ 120 センチ～160 センチのリードを 2 本ご用意ください。
- 背の高い方、結び目を作って持ちたい方は、長めの 160 センチをお勧めします。

✖危険！使用禁止✖ フレキシブル（伸縮）リード

リール（手に持つ部分）を取り落としたときの音に驚いた犬が、どこまでもついてくるカンカンという音にさらにパニックになり迷子に！



■基本の持ち方■

- 首輪とハーネスの金具に 1 本ずつつないでください（**ダブルリード**）。
その際、誤って迷子札の金具につながらないように注意してください（[迷子札の項参照](#)）。
- すっぽ抜け防止のために手のひらに巻いて握りこんで持ちます。
- 反対側の手でリードの中間付近を持ちます。

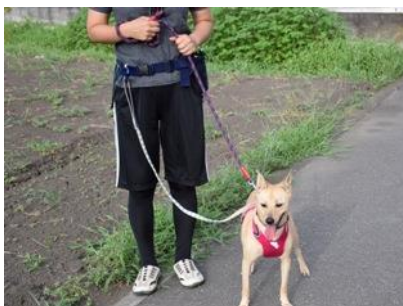


■さらに安全な持ち方■

- ダブルリードの 1 本または 2 本を、下のような方法で身体に固定します。



肩・腰にベルトや専用リードで固定
「ショルダーリード 犬」
「ウエストリード 犬」で検索



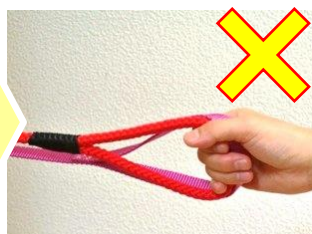
ウエストポーチなどに
カラビナなどで固定



持ち手で輪を作り、手首を通してしっかり締める

■注意！取り落としやすい持ち方■

「指をかけただけ」「手首に通して握るだけ」は危険！
排せつ処理や抱き上げるとき、人が転んだときなどに
手から離れ、迷子になる例が多発しています。必ず身体
に固定するか手のひらに巻いてください。





ちばわんオリジナルY字リード

ちばわんチャリティグッズショップ

<http://chibawan.ocnk.net/>

および一部の「いぬ親会」会場にて販売しています。

◎ 1本で首輪とハーネスの両方に装着できます。

◎ 2つの持ち手で取り落としを防止します。

※通常のリード2本もあわせてご用意ください。

7 迷子札

- 首輪とハーネスに、それぞれ最低でも1個ずつ装着してください。

首輪+迷子札1個は、室内にいるときでも常に装着してください。

シャンプーの後も、迷子札付きの首輪をつけてから
ドライヤーなどで乾かしてください。



■お勧めのタイプ■

首輪やハーネスの表面に「直接刺しゅう」「直接取り付け」



単体タイプなら

耐久性のある「金属に刻印」



※迷子捜索では家を空けることが多くなります。自宅電話ではなく携帯電話番号を入れてください。

※迷子になると屋外を放浪します。雨や日光で文字が薄くなったりにじんだりしない材質、記入部分が外れて落ちるおそれのない構造のものを選んでください。

※「犬具にマジックで直接手書きする」などはすぐに読みとれなくなります。絶対に避けてください。

■装着時の注意■

- 直接取り付けるタイプは、首輪やハーネスの表面（外側）に取り付けます。裏の面では保護された時に見つけてもらえないことがあります。
- 単体タイプは二重のリングなど丈夫な金具で短く取り付けましょう。ブラブラさせると迷子札が振り回されたり突起物にひっかかったりして、事故や破損・脱落の原因となります。

■注意！取り付け金具■



迷子札の金具に間違ってリードをつないでしまう例が多発しています。

迷子札はリードをつなぐ金具以外の場所に取り付けることをお勧めします。



迷子中の環境は過酷です。室内で大丈夫だった迷子札が1日で外れてしまうこともよくあります。ボールチェーン、細いリング、結束バンドなど、外れやすい部品は使用しないでください。

取り付けミスや金具破損のない「直接刺しゅう」「直接取り付け」タイプを強くお勧めします！

8 犬用フード

- 最初は預かり家庭で食べていたもの、または預かり担当者がお伝えしたものをご用意ください。

主食となるドッグフードの品質はとても重要です。
安価すぎるものは避け、最低でも次の項目をチェックしましょう。

■身体によくない添加物が含まれていませんか？

次のような添加物が含まれていないものを選びましょう（医師から指示された処方食を除く）。

×合成酸化防止剤（エトキシキン、BHA、BHT）、合成発色剤（亜硝酸ナトリウム）

…発がん性などのため、法律で含有量が制限されている

×合成着色料（赤色〇号、黄色〇号など）

…犬にとって意味のない添加物で、海外では健康に影響ありとされているものもある

■品質が悪くならないうちに食べ切れる量ですか？

ドッグフードは開封後、品質が劣化します。1日量から計算して1か月以内に（夏場はさらに短く）
食べ切れる内容量のものを購入しましょう。

※おやつ類も同様に表示をよく見て選んでください。

9 食器

- フード用、飲み水用をそれぞれご用意ください。一体型は洗いにくく不潔になるので避けましょう。
- プラスチック製は細かい傷がついて不衛生になりがちです。陶器かステンレスがおすすめです。

15 床の滑り止め

- 床がフローリングの場合は、脚・腰への負担軽減のため、カーペットやマットを敷く、滑り止めワックスなどを塗るなどの対策をとってください。

16 クレート、ケージ、サークル

- 寝床や留守番の場所となるものです。犬に合った大きさやタイプのものご用意ください。



- 適度に囲まれていて落ち着ける
- 災害避難・旅行用に便利
※「キャリア」「バリケン（ネル）」とも呼ばれます。



- 風通しが良い
- 周りが見えすぎて落ち着かない場合は布などをかける



- 広いので中にトイレを設置できる
- 長時間の留守番でもストレスが少ない

17 散歩用バッグ

- 両手が自由に使えるように、ショルダー型やウエストポーチ型の散歩用バッグをご用意ください。



18 散歩用スニーカー

- 散歩に行く可能性のあるご家族は全員、歩きやすいゴム底のスニーカーなどをご用意ください。

かかとがストラップのはき物、かかとのないはき物は、夏でも散歩には使用しないでください。
いざというときに俊敏な動きができません。



お願い

迷子や事故に遭わせないために、「安全」を第一に考えて用具をご準備ください。
不明点や揃わないものがある場合は、早めに預かり担当者にご連絡ください。